

令和5年度

陸別町教育委員会の活動状況に関する
点検・評価報告書

令和6年10月

陸別町教育委員会

はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定により、教育委員会は毎年、その権限の属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが義務づけられております。

このことから、陸別町教育委員会では教育行政の効果的な推進に資するとともに、町民みなさんへの説明責任を果たすため、教育委員会の事務の管理・執行についての点検・評価を実施し、更に、教育に関わる学識経験者からのご意見を尊重し、この報告書を作成しました。

今回の点検・評価の結果を踏まえ、次年度以降事務改善等を図りながら、更なる教育施策の推進に努めてまいりたいと考えております。

令和6年10月

陸別町教育委員会

目 次

教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

1	教育委員会会議の開催状況	4
2	条例・規則等の制定・改正状況	5
3	教育委員の活動状況	5
4	各種委員会等審議状況	6
5	教育費予算の状況	8
6	新型コロナウイルス感染症に関する経過とその対応	11
7	主な施策の推進状況	11
8	有識者の意見	17

【参考資料：陸別町公民館利用実績、関寛齋資料館入館者】

教育委員会の活動状況に関する点検・評価の概要報告

陸別町教育委員会教育委員名簿（令和5年度在籍）

役 職	氏 名	備 考
教 育 長	有 田 勝 彦	R 1. 5. 9 教育長任命 ～3期目
教育長職務 代 理 者	西 岡 愛 則	R 1. 10. 1 教育長職務代理者就任 H28. 11. 18 委員就任 H26. 10. 1 委員長職務代理者就任 ～H28. 11. 17 (H24. 4. 1 ～3期目)
委 員	小 木 育 子	H30. 11. 2 委員就任 ～2期目
委 員	後 藤 和 美	R 1. 10. 1 委員就任 ～2期目

1 教育委員会会議の開催状況

回 数	開 催 日	付 議 案 件 等
第6回	R 5. 4. 25	議案第13号 令和5年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について 議案第14号 令和5年度陸別町奨学生認定について (報告) ①陸別町教育研究所所員の任命 ②陸別町教育支援委員会委員の委嘱 ③陸別町給食センター運営委員の委嘱
第7回	R 5. 5. 19	議案第15号 専決処分の承認を求めることについて 議案第16号 令和5年度陸別町教育行政執行方針について (報告) ①陸別町学校運営協議会委員の任命
第8回	R 5. 5. 29	議案第17号 陸別町奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則について
第9回	R 5. 6. 16	議案第18号 令和5年度第12地区教科書採択地区調査委員会の委員の推薦について 議案第19号 陸別町立学校管理規則の一部を改正する規則について 議案第20号 陸別町教育支援センター設置要綱の制定について 議案第21号 陸別町教育委員会事務職員の任免について (報告) ①陸別町文化財審査委員の委嘱 ②陸別町スポーツ指導員の委嘱
第10回	R 5. 7. 14	議案第22号 陸別町奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則について (報告) ①陸別町給食センター運営委員の委嘱
第11回	R 5. 8. 17	議案第23号 令和6年度に使用する小学校用教科用図書の採択について 議案第24号 令和6年度に使用する中学校用教科用図書の採択について 議案第25号 令和6年度使用教科用図書のうち学校教育法附則第9条に規定する教科用図書の採択について 議案第26号 令和5年度教育費等補正予算案について (報告) ①陸別町スポーツ指導員の委嘱
第12回	R 5. 9. 28	議案第27号 陸別町社会教育委員の委嘱について
第13回	R 5. 10. 3	議案第28号 令和6年度新入学児童の学齢簿の作成について
第14回	R 5. 11. 13	議案第29号 令和4年度陸別町教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書の作成について 議案第30号 令和5年度教育費等補正予算案について
第15回	R 5. 12. 14	議案第31号 陸別町立学校職員の自家用車の公用使用に関する規程の一部を改正する規程について 議案第32号 令和6年度教育費等予算案について (報告) ①陸別町教育支援委員会委員の委嘱
第1回	R 6. 1. 24	議案第1号 陸別町立学校管理規則の一部を改正する規則について

第2回	R 6. 2. 9	議案第 2号 令和5年度教育費等補正予算案について 議案第 3号 令和6年度陸別町教育行政執行方針について
第3回	R 6. 2. 28	議案第 4号 陸別町スポーツ振興基金運用規則の一部改正を陸別町長に申し出ることについて 議案第 5号 令和5年度要保護及び準要保護児童生徒の認定について 議案第 6号 令和5年度陸別町教育振興賞被表彰者の決定について 議案第 7号 学校職員の退職に係る内申について (報告) ①令和6年度教育費等の予算査定結果
第4回	R 6. 3. 15	議案第 8号 学校職員の人事異動に係る内申について 議案第 9号 陸別町スポーツ推進委員の委嘱について
第5回	R 6. 3. 20	議案第 10号 陸別町教育委員会事務局職員の任免について

※教育委員会開催回数：14回 議案案件：29件 指名案件：0件 報告案件：10件
協議案件：0件

2 条例・規則等の制定・改正状況

番 号	題 名	公布年月日	施行年月日
1	【規則】 陸別町奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則	R 5. 5. 29	R 5. 6. 1
2	陸別町立学校管理規則の一部を改正する規則	R 5. 6. 16	R 5. 7. 1
3	陸別町奨学資金貸付条例施行規則の一部を改正する規則	R 5. 7. 14	R 5. 7. 14
4	陸別町立学校管理規則の一部を改正する規則	R 6. 1. 24	R 6. 1. 24
1	【規程】 陸別町立学校職員の自家用車の公用使用に関する規程の一部を改正する規程	R 5. 12. 14	R 5. 12. 14
1	【訓令】 陸別町教育支援センター設置要綱	R 5. 6. 16	R 5. 7. 1

3 教育委員の活動状況

年月日	活 動 内 容	委 員 名
R 5. 4. 4	令和5年度陸別町教職員辞令交付式	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 5. 4. 10	陸別小学校入学式	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 5. 4. 10	陸別中学校入学式	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 5. 5. 27	陸別中学校第64回体育祭	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 5. 6. 10	令和5年度陸別小学校大運動会	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 5. 7. 20 ～ 7. 21	第58回北海道市町村教育委員研修会	小木委員、後藤委員
R 5. 9. 9	陸小まつり	小木委員
R 5. 10. 21	令和5年度陸別小学校学習発表会	小木委員
R 5. 10. 28	第64回陸別中学校文化祭	西岡委員
R 5. 12. 26	令和5年度十勝管内市町村教育委員会教育委員研修会 (ZOOM)	小木委員
R 6. 1. 24	陸別町教育委員学校訪問 (陸別小学校)	小木委員
R 6. 1. 24	陸別町教育委員学校訪問 (陸別中学校)	小木委員
R 6. 1. 31	令和5年度第1回陸別町総合教育会議	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 6. 3. 15	陸別中学校第77回卒業式	西岡委員、小木委員
R 6. 3. 20	令和5年度陸別町教育振興賞表彰式	西岡委員、小木委員

R 6. 3. 22	陸別小学校第 114 回卒業式	西岡委員、小木委員、後藤委員
R 6. 3. 26	令和 5 年度陸別町教職員離任式	西岡委員、小木委員、後藤委員

4 各種委員会等審議状況

名 称	委員数	回数	会議日	審 議 事 項
教育支援委員会	9	1	R 5. 4. 25	①委員長の選出について ②特別支援学級の入級について
		2	R 5. 12. 18	①特別支援学級の入級について ②特別支援学級の現況について
社会教育委員	8	1	R 5. 4. 24	①令和 5 年度社会教育関係団体補助金について ②令和 4 年度社会教育事業実績報告 ③令和 4 年度社会教育事業評価点検報告 ④令和 5 年度社会教育関係予算概要 ⑤令和 5 年度事業計画について
		2	R 5. 11. 16	①令和 5 年度上半期事業実施報告 ②令和 5 年度上半期事業評価点検報告 ③令和 5 年度下半期事業計画について
		3	R 6. 2. 27	①令和 5 年度下半期事業実施報告 ②令和 5 年度下半期事業評価点検報告 ③令和 6 年度社会教育事業計画について
文化財審査委員会	4	1	R 5. 6. 29	①令和 4 年度事業実績報告 ②令和 5 年度事業計画・予算について ③関寛齋資料館の入口表示について
		2	R 6. 2. 29	①令和 5 年度事業経過報告 ②令和 6 年度事業計画・予算について
スポーツ推進委員	7	1	R 5. 4. 25	①令和 5 年度社会体育事業について ②第 1 回ポッチャ大会について ③第 41 回町民ゲートボール大会について ④第 1 回りくべつスポーツ交流の日（仮）について ⑤小学生陸上教室について
		2	R 5. 7. 14	①第 1 回りくべつスポーツ交流の日について ②第 50 回北稜岳町民登山会について ③町民体力測定会について ④第 47 回スポーツの集いについて ⑤スポーツ推進委員関連の研修会等について
		3	R 5. 10. 3	①第 38 回冬季ミニバレー大会について ②5 歳児 & 1 年生スケート教室について
		4	R 5. 12. 8	①ナイタースキー教室について ②移動スキー教室について ③第 25 回町民フローリング大会について ④第 8 回町民カローリング大会について ⑤令和 6 年度予算について
		5	R 6. 2. 29	①令和 6 年度予算について ②令和 6 年度各種大会・教室について ③令和 6 年度体育施設開設について
スポーツ振興基金 運用委員会	5	1	R 5. 5. 24	①委員長及び副委員長の互選について ②令和 4 年度決算報告及び令和 5 年度予算案について
		2	R 5. 7. 24	①第 51 回北海道中学校柔道大会に係る助成について
		3	R 5. 8. 3	①JAPAN CUP2023 チアリーディング日本選手権大会

		<p>に係る助成について</p> <p>②日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント資格移行に係る登録料に係る助成について（K・O）</p> <p>③令和5年度特別国民体育大会陸上競技大会北海道選手選考会に係る助成について</p> <p>④日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント資格移行に係る登録料に係る助成について（H）</p> <p>⑤日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント資格移行に係る登録料に係る助成について（I）</p>
4	R 5. 8. 29	第25回北海道ジュニア陸上競技選手権大会兼第54回U16陸上競技大会北海道予選会に係る助成について
5	R 5. 10. 27 (書面開催)	<p>①十勝地区新規フットサル4級認定講習会に係る助成について（N）</p> <p>②2024年度フットサル3級審判員更新講習会 JFAラーニング受講に係る助成について（A）</p>
6	R 5. 11. 20	<p>①十勝地区フットサル4級審判員更新講習会に係る助成について（N）</p> <p>②第30回コミュニティワールドカップサッカーin八千代に係る助成について（T）</p>
7	R 6. 2. 9	<p>①2024年度サッカー4級審判員更新講習会 JFAラーニング受講に係る助成について（W）</p> <p>②2024年度フットサル4級審判員更新講習会 JFAラーニング受講に係る助成について（W）</p> <p>③JA共済杯第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会に係る助成について（E）</p> <p>④JA共済杯第30回日本リトルシニア全国選抜野球大会に係る助成について（O）</p> <p>⑤陸別町スポーツ振興基金運用規則の一部改正について</p>
8	R 6. 3. 21 (書面開催)	<p>①日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント資格移行に係る登録料に係る助成について（I）</p> <p>②2024年度サッカー4級審判員更新講習会 JFAラーニング受講に係る助成について（N）</p> <p>③日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント資格移行に係る登録料に係る助成について（A）</p> <p>④日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント資格移行に係る登録料に係る助成について（H）</p> <p>⑤日本スポーツ協会公認コーチングアシスタント資格移行に係る登録料に係る助成について（T）</p>
9	R 6. 3. 27 (書面開催)	①公益財団法人日本サッカー協会D級コーチ指導者ライセンス更新に係る助成について（W）

5 教育費予算の状況

(1) 教育費の予算

令和5年度の教育費の最終予算額（人件費等含む。）は344,235千円で、一般会計予算総額6,077,646千円（前年度5,670,749千円）の5.7%（前年度6.8%）を占め、前年度と比較して40,559千円の減となりました。

(2) 予算の概要

1項 教育総務費	144,047千円
1目 教育委員会費	教育委員報酬、交際費 他
2目 事務局費	職員人件費、事務局経費、奨学資金、教職員住宅維持管理 他
3目 教育振興費	教育支援委員会経費、新入学児健康診断、総合的な学習推進事業、小中一貫教育推進事業、学習支援員等経費、英語指導助手招へい事業、教育支援センター事業 他
4目 スクールバス運行管理費	スクールバス運行委託料、スクールバス設備改修
5目 教育研究所費	教育研究所運営経費、副読本作成事業
2項 小学校費	36,216千円
1目 学校管理費	学校歯科医、学校薬剤師、学校管理運営経費・委託料、児童・教職員健康診断、施設整備、新型コロナウイルス感染症対策 他
2目 教育振興費	PC機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成 他
3項 中学校費	33,676千円
1目 学校管理費	学校管理運営経費・委託料、生徒・教職員健康診断、施設整備、新型コロナウイルス感染症対策 他
2目 教育振興費	PC機器保守、就学援助、教材用消耗品・備品、修学旅行費助成、給食費助成 他
4項 社会教育費	37,335千円
1目 社会教育総務費	社会教育委員報酬、成人記念事業、各種講座・教室等開催経費、ジュニアリーダー養成研修、郷土研究会報発刊事業、文化団体活動推進事業、あかえぞ発刊事業、PTA活動推進事業、社会教育指導員設置事業、魅力体感inりくべつ事業、学童保育所指導員設置事業、地域学校協働本部事業、土曜授業推進事業 他
2目 公民館費	公民館管理運営費・委託料、図書等備品購入経費、設備改修 他
3目 文化財保護費	文化財審査委員報酬、関寛齋資料館管理運営費、関寛齋資料館案内業務委託、ユクエピラチャシ跡景観維持事業、郷土資料展示・文化財周知活用事業 他
5項 保健体育費	92,961千円
1目 保健体育総務費	スポーツ推進委員報酬、各種スポーツ教室開催経費、スポーツ少年団指導者謝礼、各種スポーツ大会開催経費、スポーツ振興基金運用事業、体育連盟補助金、スポーツ少年団活動推進事業 他
2目 体育施設費	体育施設等（町民運動場、町民野球場、町民水泳プール、町民スキー場、町民スケートリンク、わかばパークゴルフ場、緑町スポーツ広場）維持管理運営経費、体育施設維持管理委託料、備品購入費 他
3目 学校給食費	給食センター維持管理経費、給食用賄い材料費、給食センター調理等業務委託、施設整備、食育園場管理、配送車両管理 他

○教育費最終予算の内容（項目別予算）

	令和5年度	令和4年度	(単位：千円) 差引
1項 教育総務費	144,047	193,499	△49,452
1目 教育委員会費	1,669	1,613	56
2目 事務局費	86,317	132,022	△45,705
3目 教育振興費	14,413	12,159	2,254
4目 スクールバス運行管理費	38,376	47,281	△8,905
5目 教育研究所費	3,272	424	2,848
2項 小学校費	36,216	40,925	△4,709
1目 学校管理費	23,482	27,999	△4,517
2目 教育振興費	12,734	12,926	△192
3項 中学校費	33,676	44,066	△10,390
1目 学校管理費	22,229	32,808	△10,579
2目 教育振興費	11,447	11,258	189
4項 社会教育費	37,335	26,108	11,227
1目 社会教育総務費	15,348	12,122	3,226
2目 公民館費	20,673	12,736	7,937
3目 文化財保護費	1,314	1,250	64
5項 保健体育費	92,961	80,196	12,765
1目 保健体育総務費	3,500	2,725	775
2目 体育施設費	28,063	18,782	9,281
3目 学校給食費	61,398	58,689	2,709
計	344,235	384,794	△40,559

※増減の主な要因		(単位:千円)		
	主な比較事業	R5	R4	比較
人件費	教委事務局費	75,547	81,076	△5,529
事務局費	経常経費(奨学資金貸付金)	9,571	9,311	260
	教職員住宅維持管理事業	981	631	350
	教員住宅建設事業	0	40,851	△40,851
教育振興費	児童生徒芸術鑑賞事業	1,000	0	1,000
	学習支援事業	4,864	4,463	401
	教育支援センター事業	883	0	883
スクールバス運行管理費	スクールバス購入事業	877	11,767	△10,890
教育研究所費	副読本作成事業	2,884	77	2,807
小学校管理費	経常経費	20,439	20,197	242
	小学校維持管理事業	2,698	1,065	1,633
	小学校改修事業	0	6,380	△6,380
	管理用備品購入事業	315	57	258
	新型コロナウイルス感染症対策事業	30	300	△270
小学校教育振興費	経常経費	1,730	1,609	121
	学校給食子育て支援事業	3,959	4,248	△289
中学校管理費	経常経費	21,037	20,839	198
	陸別中学校維持管理事業	1,136	3,498	△2,362
	陸別中学校改修事業	0	6,600	△6,600
	管理用備品購入事業	26	1,671	△1,645
	新型コロナウイルス感染症対策事業	30	200	△170
中学校教育振興費	コンピューター整備事業	5,405	5,523	△118
	修学旅行費交付金事業	450	262	188
社会教育総務費	経常経費	437	258	179
	文化祭開催事業	126	0	126
	社会教育推進事業	598	375	223
	中学生等海外研修派遣事業(代替事業)	2,321	1,788	533
	各団体補助金等交付事業	3,840	2,683	1,157
	社会教育指導員設置事業	828	604	224
	冒険体感inとうきょう事業	431	0	431
	魅力体感inりくべつ事業	0	179	△179
	学童保育所指導員設置事業	6,345	5,705	640
公民館費	経常経費	13,193	4,722	8,471
	公民館管理事業	7,480	8,014	△534
保健体育総務費	スポーツ振興基金運用事業	659	500	159
	社会体育活動推進事業	711	400	311
	健康増進推進事業	325	65	260
体育施設費	社会体育施設維持管理事業	7,844	4,285	3,559
	パークゴルフ場整備事業	9,317	4,328	4,989
	町民スケートリンク整備事業	5,338	4,897	441
学校給食費	学校給食センター管理費(給与等)	11,782	11,246	536
	経常経費(調理委託等)	48,595	45,802	2,793
学校給食費	給食センター施設等整備事業	1,021	1,641	△620
	計	275,053	318,117	△43,064

6 新型コロナウイルス感染症に関する経過とその対応

令和2年1月に国内初の感染者が確認されて以来、各地で感染拡大が見られ、令和2年度、令和3年度においては幾度か緊急事態宣言が発せられ、その都度学校の長期休業、社会教育・体育施設の休館等、部活動・少年団活動の休止などの措置をとってまいりました。

令和4年度は、感染状況は幾分落ち着いてくると思われましたが、依然として感染拡大の波があり、町内でもクラスターの発生など大きな感染拡大があり、学校においてはその都度、学校閉鎖、学年閉鎖等の措置をとってまいりました。

このような中、感染防止対策をとりながら、各種事業・行事等に取組んでまいりましたが、一部については前年同様中止、延期、縮小を余儀なくされたものがありました。

令和5年度においては、5月8日に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類感染症から5類感染症に移行となり、令和2年以降抑制してきた各種行事等が通常開催となる中、感染防止対策を継続しながら各事業等に取組んでまいりました。

7 主な施策の推進状況（成果と課題）

(1) 学校教育の推進

学校教育につきましては、「子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進」、「学びの機会を保障し質を高める環境の確立」、「地域と歩む持続可能な教育の実現」を柱とし、陸別町の特性を活かした「地域とともにある学校づくり」に取組んでまいりました。

① 子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進

主体的・対話的で深い学びを実践し、児童・生徒に将来必要な資質・能力を身につけさせるとともに、急激に変化する社会を生き抜く力と、主体的に社会に参画できる力を身に付けさせ、社会的に自立するための力を育ててまいりました。

全国学力・学習状況調査などの活用・分析、英語指導助手の招へいによる小中学校の外国語授業等の充実、特別支援教育における保護者及び関係機関との連携、また学習支援員の派遣や特別支援補助員等の配置を行い、引き続き必要な支援に努めてまいりました。

文部科学省が進めているGIGAスクール構想に関して、1人1台の情報通信端末（タブレット）を効果的に活用した授業に取り組んでおります。

修学旅行費の経費増加に伴う保護者負担の軽減を図るため、令和5年度も小学校6年生、中学校3年生の修学旅行費に対して一部助成を行いました。

安心して学業に専念できる環境作りを支援するため、奨学資金の貸付けを行っております。今後も引き続き支援してまいります。

○英語指導助手（1名）報酬等	4,844,576円
○学習支援員等（2名）報酬等	4,491,816円
○スクールカウンセラー派遣（小10回、中9回）	10回
○修学旅行費助成	小13：@10,000円、中15：@30,000円
○奨学資金貸付（大学等14名、高校1名）	8,160,000円

② 豊かな心と健やかな体の育成

道徳科、ふるさと科による授業と読書活動などを通して、基本的な倫理観や規範意識を身に付けさせるとともに、ふるさとへの誇りや愛着、思いやりの心や美しいものに感動する心など、豊かな心を育ててまいりました。

また、全国体力・運動能力、運動習慣等調査などの活用・分析により、小中連携の枠組みを活用した体力向上、健康教育の充実に取組んでまいりました。

いじめの問題につきましては、アンケート調査なども含め、学校全体で未然防止、早期発見、早期対応に取り組む、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めております。

児童生徒芸術鑑賞事業につきましては、子どもたちに優れた芸術を鑑賞することにより豊かな情操を養うことを目的に開催しております。今年度につきましては、タウンホールにおいて小学1年生から4年生を対象にした「音楽劇」と小学5年生から中学3年生を対象にした「語り劇」を実施いたしました。

フッ化物洗口の実施、インフルエンザの予防、新型コロナウイルス感染症対策など、予防や健康面に対する正しい知識と習慣の普及、日常的な感染対策の周知徹底に努めてまいりました。

○児童生徒芸術鑑賞事業

1, 000, 000円

③ 学びをつなぐ学校づくりの実現

5年目を迎えた小中一貫教育につきましては、「学習の定着」、「豊かな人間性と社会性の育成」、「9年間を見通した一貫性・継続性のある指導」、「ふるさと教育の充実」を目指す一貫教育の姿と捉え、推進しております。この小中一貫教育を支える役割として「陸別町学校運営協議会」、「陸別町地域学校協働本部」の充実に引き続き取り組んでまいります。

小学校における教科担任制について、英語教育や体育などは指導者に高度な知識と技能が求められる教科であり、児童の学力や体力向上などに有効な方策と考えられますので、引き続き検討を進めてまいります。また、令和4年度より、教育委員会事務局職員のうち、教員免許所持者を高学年の理科授業に臨時教諭として派遣しております。

小学校と保育所の連携につきましては、「保・小連携連絡会推進会議」での検証を踏まえ、小学校に園児を招いての交流や小学校教員の保育所参観などを実施しており、小学校へのスムーズな引継が行えるよう取り組んでまいりました。引き続き連携の充実に努めてまいります。

土曜授業につきましては、地域人材を活用した授業、ふるさと科授業などを実施しました。ふるさとに対する誇りと愛着を持つ子どもたちの育成に資する取り組みでありますので、引き続き推進してまいります。

○小中一貫教育推進委員会交付金 1, 803, 236円

○地域学校協働本部事業 謝礼等 261, 366円

・小学校：書写、水泳 計12日 16コマ

・中学校：食育 計 1回 2コマ

○土曜授業推進事業 45, 870円

・中学校：行政相談、ネットトラブル、町長講話、ふるさと教育

○保・小連携連絡会推進会議 年3回開催のほか、保小交流事業等を実施

④ 信頼される学校づくり

全ての教職員は、日々真剣に子どもたちと向き合い、よりよい学校づくりのために努力しております。しかし、全国・道内においてもごく一部ですが、毎年不祥事を起こし教職を去らなければならない人がいます。教職員の服務規律の保持・徹底につきましては、飲酒運転や体罰、わいせつ行為の根絶など不祥事の未然防止について、毎月定例開催している校長教頭会議において、指導の徹底に努めております。

教職員の資質向上につきましては、学校長の経営方針に基づき、個々の授業力の向上を図るとともに、校内における研修や小中一貫教育などの研究活動の充実のほか、十勝教育研修センター研修講座などへの参加、教育局指導主事の指導を受けながら、日々研鑽できるよう取り組んでまいりました。

本町の教職員の業務改善につきましては、「学校における働き方改革陸別町推進プラン」に基づき、教職員の長時間労働を改善するため、学校閉庁日の設定や部活動休養日の取組みなど、施策の効果検証とその改善を図りながら着実に進めております。

○学校閉庁日の設定 8月11日～15日、12月28日～1月8日

5月3日～7日（中学校努力義務）

⑤ 学びを支える家庭・地域との連携・協働

子どもたちが様々な人々と関わり、多様な経験を重ねながらたくましく成長していくためには、学校教育だけではなく、家庭や地域と連携することが必要であります。いじめやネッ

トトラブル、不登校など様々な課題を解決するためには、学校・家庭・地域・行政が連携して取り組んでいくことが重要であります。家庭学習の習慣化とSNS、テレビゲームなどに依存しない望ましい生活習慣の定着に向けて取り組んでまいりました。

⑥ 児童生徒の安全確保

登下校時における児童生徒の安全確保につきましては、日頃の指導をはじめとして、「春・冬の通学路の点検」や「交通安全教室」の開催により、関係機関と連携した推進体制の構築及び指導の徹底を図ってまいりました。

また小学校においては、子どもたちを地域の子で見守る校区支援ネットワークの取組みに対し、市街地の全自治会からご賛同をいただき、安全確保に務め登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。

防災教育につきましては、各学校において避難訓練、1日防災学校を実施して取り組んでまいりました。

○1日防災学校の取組み 小学校：10月6日、中学校：10月6日

(2) 社会教育の推進

令和3年度からスタートしました第9期陸別町社会教育計画に基づき、活力ある地域作りを推進するため、生涯にわたる学習活動の促進に向けた多様な学習機会の充実、その推進に向けた人材育成、学習拠点としての社会教育施設等の機能充実など、町民が求めている学習メニューの提供のために、関係機関・関係各課と連携してニーズの把握と拡充に努めてまいりました。

町民に対しましては、ホームページ、町広報誌、社会教育ニュース「プラザ」などを通じて、生涯学習に関する情報の提供を行い、学習機会の拡充を図ってまいりました。

公民館では、引き続き非常勤ではありますが図書館司書を配置し、人的体制の整備、図書室資料の充実、情報化の推進等を図ってまいりました。また、小中学校向けの推薦図書の購入を図り、学校図書室と共有を進め、子どもたちがあらゆる機会に自主的に読書活動を行うことができるよう、引き続きその環境整備に努めております。

中学生等海外研修派遣事業につきましては、生の外国の文化、言葉を体験し、成長の糧にできる事業であります。引き続きコロナ禍にあっても、子どもたちの安全を確保することが困難と判断し、前年同様中止としましたが、代替事業として、施設・体験メニューが充実している道内ニセコ町において、英語研修を実施いたしました。

令和3年度まで冒険・体感inとうきょう事業を実施（令和2、3年度中止）してまいりましたが、令和4年度から新規の事業として魅力・体感inりくべつ事業を、小学校6年生を対象に、町内でのキャンプ等を通して、陸別の自然などを体験し、郷土愛、生きる力を身に付け、子どもたちの成長に大きく寄与することを目的に令和5年度も継続して実施いたしました。

学童保育所につきましては、小学校6年生までを対象としております。入所定員35人に対し、年度を通しての入所登録者数は37人程度で入所定員を超過していますが、その日ごとの利用人数は定員以内での利用となっていました。今後も小学校や保育所と連携しながら安心・安全な居場所としての役割を果たせるよう、内容の充実に努めてまいります。

高齢者教育、「りくべつことぶき大学」につきましては、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類感染症に移行して以降も感染対策をとりながら実施しました。今後は「りくべつ学隊」に名称を変更し、若年者層から高齢者層までの多世代を対象に参加者の意向を踏まえながら内容の充実に努めてまいります。

○社会教育講座	講師謝礼	391,400円	
・ことぶき大学	6回	59名	
・わくわく体験		中止	
・ヒップホップダンス教室	14回	76名	
・家庭教育学級	1回	50名	
・自然講座	3回	13名	

・英会話教室		中止	
・ストレッチ講座	1回	11名	
○公民館の生涯学習拠点化			
・社会教育指導員設置事業	報酬等		640,091円
○公民館図書室の活性化			
・図書のリサイクル会	2回	38名	(156冊の持ち帰り利用)
○魅力・体感inりくべつ事業	18名		174,844円
○中学生等海外研修派遣事業		中止	
・中学校2年生を対象に代替事業「ニセコ町での英語研修」			
		15名	1,848,149円
○学童保育所指導員設置事業	報酬等		5,778,892円
・専門員	1名		
・臨時指導員	3名		
○成人記念事業	交付金		49,730円
・はたちの集い出席者	14名	(対象者	26名)

(3) 文化の振興

芸術や文化活動への意識を高めることは、心の豊かさと潤いをもたらし、活力ある地域づくりの基礎となります。

本町では、文化協会加盟団体を中心に文化芸術活動が行われており、「陸別町文化祭」は文化活動の発表の場として長く続けられています。令和4年度はコロナ禍の影響により中止となっておりましたが、令和5年度は新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが2段階から5段階に移行したことにより通常開催として実施しています。

人口減少や高齢化などにより、活動の縮小や活動内容の固定化など、活動団体を取り巻く環境は厳しい状況にあります。質の高い芸術文化の提供を目的とした「ふるさと劇場」、「あかえぞ文芸舎」による町民文芸誌「あかえぞ」の発刊など、町民による活発な活動も進められているところです。

文化芸術活動は、豊かな心と町づくりへの意欲を生む住民活動であることから、引き続き支援してまいりたいと考えております。

○第59回陸別町文化祭開催事業交付金	125,278円
○陸別町文化協会補助金(加盟10団体)	647,200円
○文化芸術鑑賞事業補助金	890,901円
○あかえぞ発刊事業補助金	994,950円

(4) 文化財の保護と活用

文化財は、町民の郷土に対する理解と関心を高めるとともに、地域の歴史や文化、風土を内外に発信する上で大きな役割を担っています。

陸別町の文化財につきましては、関寛齋をはじめ、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、郷土資料など恵まれた環境にあります。

旧中斗満小学校内の陸別町郷土資料室につきましては、今後も「りくべつ学び隊(旧ことぶき大学)」の移動研修や町民見学会、陸別ふるさと科授業などで活用してまいります。今後も周知、活用を図ってまいります。

関寛齋の顕彰活動につきましては、関寛翁顕彰会による研究や交流が行われております。この先人の残したすばらしい財産を次世代に継承するため、引き続き関寛翁顕彰会の活動を支援してまいります。

○関寛齋資料館管理・案内委託料(入館者数:313名)	120,000円
○陸別町郷土資料室町民見学会	中止

(5) スポーツの振興

スポーツは健康の維持・増進や生きがいに役立つだけでなく、住民同士の交流や地域の連帯を深めるため、地域の活性化に重要な役割を果たしています。

本町では、スポーツ団体が積極的に活動するための支援を行うとともに、ミニバレー、カローリング、フロアーリングなど、誰もが親しめる軽スポーツにも取組んでまいりました。また、令和4年度からパラリンピック競技にもなっているボッチャの普及にも取組んでおります。

近年、健康や体力づくりに対する関心がますます高まる中、町民ニーズは多様化傾向にあり、生涯にわたって誰もがいつでもスポーツに親しむことができるようにすることが求められています。しかし、人口減少の影響によりスポーツ人口も減少傾向にあるとともに、スポーツ施設の老朽化も進んでおり、その対策が急務となっております。

スポーツ推進委員や体育連盟、スポーツ少年団、更には町保健福祉センターとの連携を図りながら、町民全員が生涯を通じてスポーツや健康づくりに取り組めるように、スポーツを楽しむ機会や良好なスポーツ環境を整備するため、「陸別町教育施設長寿命化計画」に基づきスポーツ施設などの計画的な整備や維持管理を引き続き推進してまいります。

スポーツ振興基金運用事業につきましては、引き続き基金積立金を充当し、スポーツ少年団及びスポーツ団体などの活動における全国・全道大会出場者、各種審判・指導者講習会などに助成してまいります。

○スポーツ教室等 講師謝礼				266,000円
・5歳児水遊び教室	10日		56名	
・5歳・小学1年生スケート教室	2日		2名	
・ナイタースキー教室	3日		21名	
・移動スキー教室	1日		6名	
・スポーツ少年団指導者			23名	
○スポーツ振興基金運用事業	20件			502,773円
○各種大会 大会賞品				297,880円
・第41回町民ゲートボール大会			15名	
・第47回スポーツの集い	4日		146名	
(ミニバレー21名、バレーボール26名、ボッチャ50名、フロアーリング49名)				
・第38回冬季ミニバレー大会			77名	
・第25回町民フロアーリング大会			31名	
・第8回町民カローリング大会			21名	
・令和5年度町民体力測定会	1回		16名	
・第1回りくべつスポーツ交流の日			123名	
(水泳記録会20名、カローリング30名、パークゴルフ45名、ソフトボール28名)				
・第1回ボッチャ大会			47名	
○十勝東北部体育大会事業交付金				86,660円
○陸別町体育連盟補助金				636,571円
○陸別町スポーツ少年団活動推進事業補助金				405,000円
○体育施設開設等の状況				
・小学校体育館開放	4月～	3月	107日	1,504名
・中学校体育館開放	4月～	3月	122日	1,321名
・わかばパークゴルフ場開設	5月～	10月	186日	2,310名
・町民水泳プール開設	6月～	9月	54日	1,172名
・町民スキー場開設	1月～	2月	20日	90名
・町民スケートリンク開設	1月～	2月	103日	2,105名
(管理棟利用含む)				
・野外活動施設(バーベキューハウス)	5月～	10月	22日	822名
○体育施設の整備				
・体育施設業務委託料(小学校体育館・スキー場)				739,200円
・わかばパークゴルフ場維持管理委託料				5,352,000円

- ・スケートリンク造成・維持管理委託料 5, 280, 413円
- ・その他社会体育施設維持管理委託料 3, 694, 918円
(町民運動場、野球場、プール、緑町スポーツ広場、スキー場、野外活動施設)

(6) 給食・食育

学校給食は生きた教材として子どもたちの適切な栄養の摂取や健康の保持増進とともに、食に関する正しい理解を深めるために提供されています。給食は望ましいエネルギー量やその他の栄養素の量が学校給食摂取基準で定められているほか、衛生面に関しても学校給食衛生管理基準で厳しく管理されています。

給食の内容としては、地域の食材なども活用しながら成長に必要な栄養バランスと食の経験を得ることができる多種多様な献立を作成し、おいしく楽しい給食を提供しております。また、食物アレルギーを持つ子どもたちへは保護者面談などを通して、可能な範囲で個々の対応を行っています。

子どもたちに対する食育として、授業や収穫体験などを通して食に関する興味を深める取組を進め、食の大切さや感謝の気持ちが育つよう推進してまいりました。

保護者や地域に対する食育としても、主に給食だよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行ってまいりました。

給食調理につきましては、安定的な人材確保に努めた運営を図るため、令和4年度から調理等業務委託を行っています。

○給食の提供	46, 942食	
小学校	15, 556食	給食費補助 3, 913, 560円
中学校	9, 281食	給食費補助 2, 830, 705円
保育所	11, 342食	
教職員等	10, 763食	
○管理運営費	48, 980, 655円	
報酬等	112, 176円	
賄材料費	14, 413, 154円	
調理等委託	18, 876, 000円	
その他	15, 579, 325円	(燃料費、光熱水費ほか)
○町民試食会	8月4日(金) タウンホール	約100名試食
	メニュー：ナン、スープカレー、果物ゼリー和え、牛乳	

○不登校について

不登校については、令和5年度から教育支援センターが設置されていますが、ほかにもホームスクーリングで学べることやセミナーの開催情報など、不登校に関する様々な情報を集めて、支援を必要とするご家庭に情報提供をお願いしたいと思います。

○熱中症対策について

猛暑対策で、他の市町村や道立学校では夏季休業日を延ばして、冬季休業日を短くするという対策が行われる中、陸別町の小・中学校は既にエアコンが設置されています。このような環境が整備されていることに感謝しています。

○新型コロナウイルス感染症の対応について

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月から感染症法上の位置づけが2類感染症から5類感染症に移行し、これまで抑制してきた学校行事等も通常開催できるようになりましたが、感染がゼロになったわけではありませんので、今後も感染予防対策の継続をお願いします。

○豊かな心と健やかな体の育成について

陸別の子どもたちはどこで会っても元気いっぱいあいさつをしてくれます。問いかけに対しても元気に返事をしてくれます。また、横断歩道で停まってあげると車の方を見て必ずありがとうございますとお辞儀をしてくれます。なんていい小中学生なんだろうと感心しています。引き続きこの様な倫理観や規範意識の醸成に取り組んでいただきたいと思います。

○児童生徒の安全確保について

1日防災学校での防災訓練のほか、津波の発生する仕組みを学んだり、熊や不審者対策に関する訓練など、様々な訓練が行われていることがわかりました。子どもたちの安全を第一に考え今後も継続していただきたいと思います。

○社会教育の推進について

中学生等海外研修派遣事業は、コロナ禍の影響で前年度に続き道内ニセコ町において英語研修を実施しています。この事業は外国の文化、言葉を体験し成長の糧にできる事業であり、子どもたちにはとても貴重な体験となっています。また、英語ではありませんが町内で働くベトナムやネパールの方たちと交流することで外国の文化に触れることもできますので今後取り組んでみてはどうでしょうか。

○文化財の保護と活用について

10月15日が関寛斎の命日で、この時期になると関寛斎のお墓に行きたいという関寛斎ファンが割といるので道案内用のパンフレットを作っていただきたい。また、郷土史研究会や関寛斎顕彰会といった文化財を持つ団体等との関わりを大切にして文化財の保護と活用につなげていただきたい。

陸別町教育委員会の権限に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等に関する規程

平成 20 年 11 月 18 日教育委員会規程第 2 号

(趣旨)

第 1 条 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。第 26 条第 1 項の規定に基づき、陸別町教育委員会（以下「委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(委員会の権限に関する事務)

第 2 条 この規程において、委員会の権限に属する事務とは、法第 21 条各号に規定された事務をいう。

(点検及び評価の実施)

第 3 条 委員会は、前条に規定する事務の管理及び執行の状況について、毎年度、前年度分の点検及び評価を行うものとする。

2 第 1 項の点検及び評価を行うに当たっては、法第 26 条第 2 項の規定に基づき、教育に関し学識経験を有する者（以下「学識経験者」という。）の知見を活用するものとする。

3 前項の学識経験者は、委員会において選考する。

4 学識経験者は、委員会の求めに応じて、点検及び評価の方法並びに結果等について、意見を述べるができるものとする。

(報告書の作成)

第 4 条 委員会は、前条の点検及び評価の結果を報告書として作成しなければならない。

2 前項の報告書の様式は、教育長が別に定める。

(町議会への提出)

第 5 条 委員会は、前条の報告書を陸別町議会に提出するものとする。

(公表)

第 6 条 報告書は、前条の規定に基づく陸別町議会への提出後、遅滞なく公表しなければならない。

2 前項の規定による公表は、次の各号に掲げる方法のうち、1 以上の方法によって行うものとする。

(1) 陸別町教育委員会公告式規則（昭和 51 年教育委員会規則第 4 号）に規定する掲示場又は公衆の見やすい場所に掲示する方法

(2) 広報誌に掲載する方法

(3) インターネットを利用して閲覧に供する方法

(委任)

第 7 条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は教育長に委任する。

附 則

この規程は、平成 20 年 11 月 18 日から施行する。

附 則（平成 28 年 11 月 18 日教委規程第 1 号）

この規程は、公布の日から施行する。

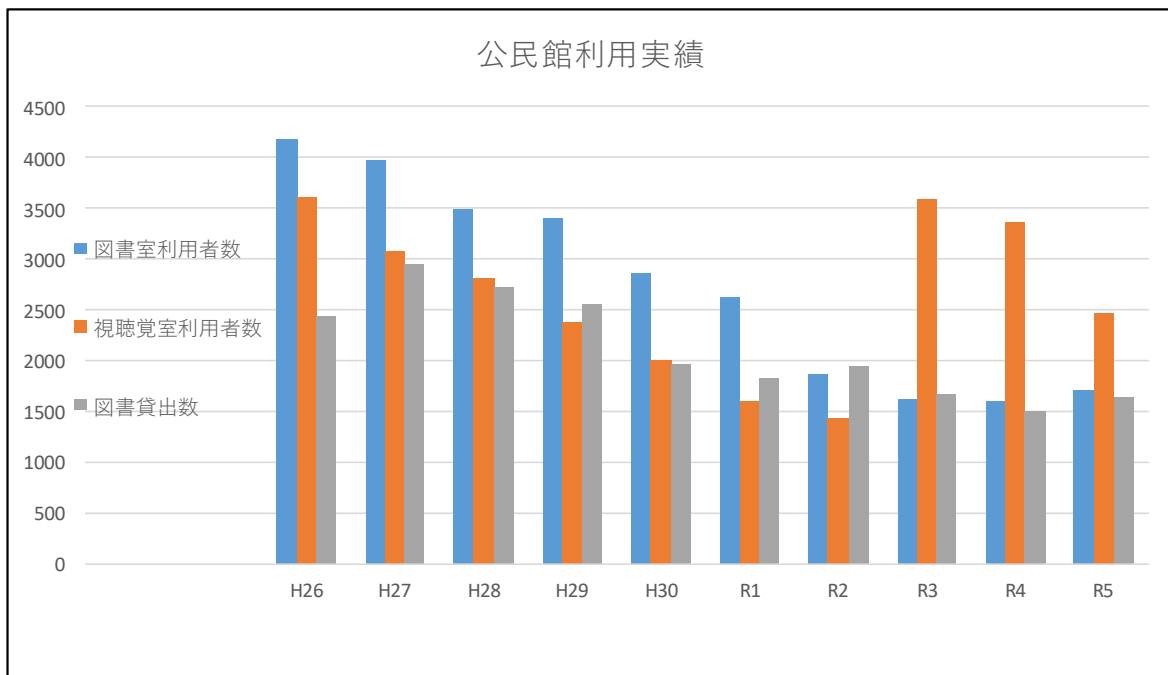
公民館入館者数の推移

陸別町公民館利用実績

(令和6年3月31日現在)

年度		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
開館日数		306	305	306	308	304	284	284	257	294	280	
図書室利用者数	午前(人)	成人	643	540	573	441	512	467	376	318	335	401
		子ども	337	392	246	303	194	139	136	155	154	231
		小計	980	932	819	744	706	606	512	473	489	632
	午後(人)	成人	968	1,113	1,029	827	834	773	550	485	406	484
		子ども	2,227	1,917	1,642	1,824	1,322	1,237	795	668	710	584
		小計	3,195	3,030	2,671	2,651	2,156	2,010	1,345	1,153	1,116	1,068
	計(人)	成人	1,611	1,653	1,602	1,268	1,346	1,240	926	803	741	885
		子ども	2,564	2,309	1,888	2,127	1,516	1,376	931	823	864	815
	合計		4,175	3,962	3,490	3,395	2,862	2,616	1,857	1,626	1,605	1,700
	貸出(冊)	成人	1,737	2,022	1,880	1,317	1,338	1,360	1,540	1,367	1,271	1,426
子ども		696	933	842	1,237	630	458	406	305	222	203	
合計		2,433	2,955	2,722	2,554	1,968	1,818	1,946	1,672	1,493	1,629	
視聴覚室利用者数	午前(人)	成人	40	32	20	26	15	40	112	297	860	686
		子ども	227	109	79	56	26	96	80	24	49	37
		小計	267	141	99	82	41	136	192	321	909	723
	午後(人)	成人	208	320	291	362	312	207	503	2,460	1,956	1,377
		子ども	3,122	2,602	2,421	1,938	1,647	1,255	725	801	497	361
		小計	3,330	2,922	2,712	2,300	1,959	1,462	1,228	3,261	2,453	1,738
	計(人)	成人	248	352	311	388	327	247	615	2,757	2,816	2,063
		子ども	3,349	2,711	2,500	1,994	1,673	1,351	805	825	546	398
	合計		3,597	3,063	2,811	2,382	2,000	1,598	1,420	3,582	3,362	2,461

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
図書室利用者数	4,175	3,962	3,490	3,395	2,862	2,616	1,857	1,626	1,605	1,700
視聴覚室利用者数	3,597	3,063	2,811	2,382	2,000	1,598	1,420	3,582	3,362	2,461
図書貸出数	2,433	2,955	2,722	2,554	1,968	1,818	1,946	1,672	1,493	1,629



関寛齋資料館入館者数の推移

関寛齋資料館 入館者数

(令和6年3月31日現在 単位：人)

月	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料
4	0	11	0	12	0	9	0	7	0	12	0	11	0	2	0	5	0	9	0	15
5	0	68	0	35	0	48	0	73	0	42	0	58	/	/	0	22	0	34	0	37
6	22	39	0	55	0	36	0	45	0	58	21	55	0	21	/	/	0	41	0	29
7	49	54	0	72	135	84	108	41	72	76	30	91	0	29	0	51	40	49	43	33
8	0	80	24	81	24	56	22	74	38	68	25	45	43	64	0	58	0	37	0	64
9	0	55	0	96	0	31	28	53	17	61	12	67	0	49	/	/	0	33	0	31
10	0	32	33	53	6	74	25	28	14	33	0	38	0	48	0	37	36	34	0	27
11	14	8	0	18	0	17	0	23	22	11	0	55	0	21	0	25	0	16	0	7
12	0	10	0	7	4	1	0	10	0	3	0	5	0	5	0	4	0	10	0	6
1	1	11	16	8	0	1	0	9	0	18	0	10	0	9	0	10	0	5	0	6
2	0	9	0	6	15	9	18	22	0	15	0	13	0	14	0	3	0	12	0	3
3	52	10	0	10	0	10	0	15	3	11	/	/	0	4	0	8	0	7	0	12
小計	138	387	73	453	184	376	201	400	166	408	88	448	43	266	0	223	76	287	43	270
計	525		526		560		601		574		536		309		223		363		313	

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
入場者数	525	526	560	601	574	536	309	223	363	313
累計	20,329	20,855	21,415	22,016	22,590	23,126	23,435	23,658	24,021	24,334

